



静岡エアコピュータ株式会社

静岡県静岡市葵区栄町1番地の3 鈴与静岡ビル4階
〒420-0859 TEL:054-653-4800 FAX:054-273-7799

2019年6月18日

レオナルド社製ヘリシミュレータの導入について

静岡エアコピュータ(株)(略称:SACC,本社:静岡市葵区、代表取締役米原慎一)は6月18日、パリエアショーのレオナルド社シャレにおいて、日本で初のレオナルド社製AW139型ヘリコプターのフルフライトシミュレータ(FFS Level-D)(模型飛行装置レベルD)の導入について詳細検討に入ることを発表しました。Authorized Training Center(ATC)の設立についても両社共同で検討することとなります。

鈴与(株)鈴木会長によれば、AW139ヘリコプターの静岡空港でのシミュレータの導入は機体数の増加やIFR訓練に加えて、今後はダブルパイロットが必要とされると予想される消防防災ヘリコプターの操縦士訓練、また整備士の訓練などにも使用が見込まれるとのこと。

導入予定のFFS及び周辺機器装置については静岡空港に既設のFDA訓練センター内に2021年を目途に整備する予定です。

- ※1 静岡エアコピュータ(株)はイタリアに本社を置くレオナルドヘリコプターズと同社のヘリコプターを専門に整備・修理改造・オーバーホール作業(MRO)を行う格納庫を建設し、日本で最初の「エクセレントサービスセンター」として運営していく契約を2017年12月に締結しました。なお、同格納庫は2019年4月3日に竣工式を行っております。
- ※2 FFSの実物写真は別添のとおりです。
- ※3 レベルDとは実機と同様の動きを再現できるレベルで、最上位のレベルとなります。
- ※4 IFRとは計器飛行方式のことで、Instrument Flight Rulesの略。目視及び航空機の計器の両方を駆使する飛行のことです。
- ※5 ダブルパイロットとは、最近の消防ヘリの墜落事故を受け消防庁が各自治体に対して、従来のパイロット1名の操縦に対して安全確保上、操縦士を2名とする運用体制のことです。

本件に係るご照会は以下にお願いいたします。

静岡エアコピュータ(株) 054-653-4800 営業:大島、業務:石田